

平成27年度(28年1月)常務理事会・連絡部会議事録

公益社団法人 日本山岳協会

- 日 時 平成28年1月7日(木) 連絡部会 18時～19時30分
常務理事会 19時30分～21時
- 場 所 岸記念体育会館・会議室
- 出席者 八木原会長、尾形・國松・高橋・亀山各副会長
小野寺、西内、仙石、森下、京才、水島、瀧本、中瀬各常務理事、中畠監事
増山、相良、松隈、澤田、西原、山本、小日向、角田 各委員長
委 任：仙石登山副部長、増山委員長、小日向委員長、山本委員長、角田委員長
21名中 16名出席)

連絡部会でもあり、報告事項から先に審議したのであるが、下記順番に報告する。

1. 議 事

- (1) 平成27年度12月常務理事会議事録の承認について(事前送付済)
事前送付しており、異議なく承認された。
- (2) ユース合宿・選手派遣 1/4(月)～12(火) イタリア・トリノ
競技部からの提案
森下競技部長から資料に基づき説明があった。「スピード」の取り組みも含めている。
承認はされたが、既に期日はとうに過ぎており、前もっての議題提出が望まれる、
という意見が相次いだ。
亀山副会長:15万の選手負担費用についてはどうか?
西内登山部長:日山協の負担が変化しなければ特に問題にはなっていない。
- (3) 第56回日本山岳グランプリ推薦承認について
飛騨山岳会 代表 東辰巳殿
小野寺事務局長から資料に基づき説明があった。異議なく承認された。
- (4) 新春懇談会表彰の候補者推薦の承認について 特別表彰追加2名、表彰追加2名
特別表彰 茨城岳連 木村実殿、東京都岳連 徳永邦光殿(別紙)
表彰 緒方良行殿(日本スポーツ賞受賞)、野口啓代殿(2015ボルダリングWC二連覇)
小野寺事務局長から資料に基づき説明があった。異議なく承認された。
- (5) 国内WCM(Winter Climbers Meet) 北海道開催について
国際委員会からの提案
澤田国際委員長から資料に基づき提案があり、助成金交付金20万円も含め異議なく
承認された。
- (6) JSCからの依頼、改善方策
2014印西WCにおいて100万円を超した機器の手配
小野寺事務局長から資料に基づき説明があった。改善方策については、文案を早急に作

成して、翌週常務理事にメール回覧にて審議することになった。とにかく同様又は類似のルールを日山協でも作っておく必要があるとの監事の指摘があった。

(7) 競技部 2015 協賛金獲得後の補正予算

森下競技部長より資料に基づき、説明があった。予算以上の協賛金を獲得したので、追加の収入を計上、その分を追加支出として使用したい。追加支出の項目として、選手派遣費用(選手負担軽減)、IFSC 来日の際の特別支出、記者発表用などに使いたい。協賛金は選手のために使ってほしいということで頂いているが、資料に支出の具体的な説明がなく、その辺りが議論となった。一次補正との関連もあり、その詳細を確認する必要がある。尾形副会長・中嶋監事の提案で、一次補正再確認をして、第二次補正予算として盛り込みたいとのことになった。28 年度予算作成に関してはオリンピック特別予算を組む方向で考えること。予算作成に関しては事務局対応、委員会対応をきちんとする事と監事のご指導があった。

(8) 平成 29 年度勲章及び褒章候補者の推薦について

小野寺事務局長より資料に基づいて説明があった。神崎前会長が退任されたとき役員暦を調べたが 20 年をクリアする役員はいなかったと尾形副会長から報告があった。30 年度になれば八木原会長が条件をクリアできる。

(9) 都岳連より平成 27 年度 C 級審判員認定特別研修会について(お願い)が提案

資料に基づいて小野寺事務局長から説明があった。亀山副会長(都岳連会長)から補足説明があった。全日本大学スポーツ連盟は将来大きくなるので、是非お願いしたいとの事。了承された。競技部からの了承も得るようにすること。

(10) 報告事項

ア 平成 27 年度 1 月度月次報告

資料に基づき相良理事から説明があった。博報堂の協賛金とそれに対する補正予算と支出について監事から質問があり、尾形副会長が説明した。また、中嶋監事より各岳連に対しては、会費納入、未納入に係らず還付金は支払うように、と指摘があった。

イ マイナンバー制度における謝金支払管理

資料に基づき、小野寺事務局長から説明があった。対応ソフトウェア導入についても説明があった。謝礼年間 50,000 円を超える方からはマイナンバーの提出を依頼することになるが、管理をきちんとする旨、監事からの指摘があった。尾形副会長によると JSC 登山研は業者に依頼しているとのこと。調査してみる価値はある。

ウ 第 65 回日本スポーツ賞選考結果

資料に基づき小野寺事務局長から報告があった。会長と尾形副会長が参加する。

エ 新春懇談会と顧問・参与会について

尾形副会長より説明があった。新春懇談会は昨年 145 名で、本年も同程度。顧問参与会参加者も同様 30 名弱との事。10:30~顧問参与会が開催されるので時間が許せば常務理事には出席してほしい。新春懇談会の集合時間は、11:30 に直接受付に来てほしい。

オ 国体監督・指導者資格義務付け

小野寺事務局長より資料に基づき説明があった。事前に理事、各岳連事務局にもメール

通知してあるとのこと。AC, SC 指導員に該当する。

カ 国体全般決定事項

小野寺事務局長より資料に基づき説明があった。山岳のみでなく、競技全般なので参考としてほしいとのこと。

キ 東京 2020 マーク取扱い基準

尾形副会長より説明があった。マークは勝手に使用しないでほしいとのこと。

代表者会議でも通知するとの事。各都道府県にも通知するようにとのこと。

ク 審判員登録データベースについて

各岳連に通知して行っている。

コ 第 6 回全国高等学校選抜クライミング選手権大会

中瀬常務理事より資料に基づき報告があった。グレードも年々レベルが上がっている。

中畠監事の質問 成績のよいところの理由は

森下部長:選手ですね。

西内部長 : 鳥取はどうか?

森下 :それは先生です。

実際の練習はジムで行っている。

中瀬:東京の場合は、校長が施設・設置の OK をなかなか出さない。

森下:ロッククライミングという危険なことを行っている、という意識がある。

中瀬:逆に保険会社は理解が早い。簡単には入れる。一時的な保険は 500 円とか 200 円。

八木原:ジムに行っている人の保険は?

尾形:日山協の保険として、なかなか思うようにいかない。

西内:そのような保険を三井と組んで開発したらどうか?

尾形:それだと三井が儲かるだけ。

西内:ジムを組織化して団体契約したら如何。

尾形:その価値は十分ある。

サ ボルダリングジャパンカップ

資料に基づき森下部長より報告があった。開催要項など WC に向けて HP できちんとしたいが、その前段として BJP を HP に紹介しているとのこと。WC はしっかりした要項、競技結果を HP に載せたい。実際のサーバーは別だが日山協の HP のように見える。とにかくリアルタイムのリザルトを見せるようにしている。現在は国体のことは考えていないが、将来的には考えたい。

シ 高体連の冬山合宿について

S39 年の文科省(文部省)の高校生冬山登山自粛勧告は、頂上を目指さない冬山合宿は OK の筈。

頂上を目指す冬山は NG。長野の大西さんに中瀬さんから確認してもらう。

2. 役員等の派遣について 1月1日~2月20日 (※は報告済)

- ※ (1) 国立登山研修所専門調査委員会 1月7日(木)
於: 日本スポーツ振興センター 尾形副会長

- (2) 「山の日」協議会・運営委員会 1月8日(金)
於:ガイド協会 尾形副会長
- (3) 全日本パラクライミング選手権大会 1月10日(日)
於:明大和泉キャンパス 森下常務理事、西原、山本各委員長
- (4) マチュアスポーツ新春懇談会 1月13日(水)
於:NHK 八木原会長、尾形副会長
- (5) 第三回会長諮問委員会 1月15日(金) 13時～
於:岸記念体育会館 尾形副会長、小野寺事務局長、森下競技部長
- (6) 顧問・参与会 1月16日(土) 10時～
於:アルカディア市ヶ谷 八木原会長、他
- (7) 新春懇談会 1月16日(土) 13時～
於:アルカディア市ヶ谷 八木原会長、他
- (8) 中高年安全登山指導者講習会引継ぎ会議 1月17日(日)
於:アルカディア市ヶ谷 尾形副会長、仙石・瀧本常務理事
- (9) 第65回日本スポーツ賞表彰式 1月18日(月)
於:ホテルニューオータニ 八木原会長、尾形副会長
- ※ (10) IFSC マルコ会長他来日 1月18日(月)～22日(金)
八木原会長、尾形専務理事、小野寺事務局長、森下競技部長、小日向委員長
- (11) 競技施設会議 1月20日(水)
於:組織委員会・会場 小日向委員長
- (12) 平成28年度予算ヒアリング 1月19日(火)、22日(金)
於:岸記念体育会館 尾形副会長、小野寺事務局長、各委員長、相良財政委員長
- (13) 競技プレス発表 1月26日(火)
於:岸記念体育会館 八木原会長、尾形副会長、森下部長、小日向委員長
- (14) 印西市長表敬 1月28日(木)
於:印西市役所 八木原会長、森下常務理事
- (15) レスキュー講習会 1月29日(金)～31日(日)
於:土合山の家周辺 西内部長他
- (16) 東京都山岳連盟新春の集い 1月30日(土)
於:東京グランドホテル 八木原会長
- (17) 第11回ボルダリング・ジャパンカップ 1月30日(土)～31日(日)
於:加須市民体育館 八木原会長、尾形副会長、森下競技部長、山本、小日向、西原各委員長
- (18) 平成28年度予算決裁会議 2月1日(月)
於:岸記念体育会館 八木原会長、尾形・國松・高橋・亀山副会長、小野寺事務局長
- (19) 日本山岳写真協会新年会 2月7日
於:ルートイン東京・東陽町 八木原会長
- (20) 第54回海外登山技術研究会 2月13日(土)～14日(日)
於:オリンピック青少年センター 八木原会長、澤田委員長
- (21) ジュニア普及情報交換会 2月13日(土)

於:東京スポーツ文化会館 八木原会長、西内部長、仙石副部長、中瀬委員長他
(22)代表者会議 2月14日(日)

於:岸記念体育会館 八木原会長、他
(23) 救助技術高度化検討会 2月17日(水)

於:丸の内永楽ビル 24F TOK A-01 会議室、町田遭対副委員長
※ (24) IFSC 総会 2月20日(土)
於:イラン・テヘラン 小日向委員長、安井委員
1月から2月の間で全山遭の会議が予定されている。

3. 後援報告、協賛等の依頼について

(1) 秋田岳連・山岳スキー大会後援の件
例年のことであり、異議なく承認された。

4. 報告

(1) SC 指導員 神奈川県岳連開催 H27.9.27~11.29 H28.1.4 委員会にて認定
(神奈川) 亀村雅昭、今井勝彦、柴野昌也、大村浩、布施貴弘、(群馬) 岩崎年伸、柳沢順
異議なく承認された。

5. 専門委員会動静 12月(12月8日~1月6日) [報告]

(1) 国際委員会 12月8日(火) 出席者 7名 委任8名

ア) 報告

カザフスタンから UAAA ジョイント・エクスペディション「ハン・テングリ」など案内
烏委員の友人の助けを借りて意識作成。これから公募を開始します。

イ) 協議

1. マイク・リベッキ海外登山懇談会について 11/19(木)

感想・反省) 参加者 54 人 (委員含む)、一般参加 39 人で盛況であった。内容も面白かったし
質問も多く出て、充実した講演会だった。写真や映像が素晴らしかった。リベッキのプロモー
ション映像があったが、もう少し登攀そのものの報告が欲しかった。リベッキも来日早々に疲
れていたようだが、できればもっとゆっくり話が出来て懇親会にも参加してもらえたら良かつ
た。日程が窮屈であった。海外からのスピーカーは刺激が多くて良かった。日本人と違う魅力
を感じた。謝礼が多い分、自己採算で合うようにしていく努力が必要。宣伝は週刊ヤマケイや
FB などネットだけであったが、それなりに集客できた。参加費はいつもの 500 円から 800 円に
したが、問題はなさそうであった。

2. 第 54 回海外登山技術研究会 2/13(土) PM~14(日) AM オリセン 80 人部屋

沖允人氏「インド・ヒマラヤの魅力」了承

登山報告 アピ、カンテガ、ジャネⅡ峰初登とロナーク敗退 (JAC 学生部 6 人)、パンドラ
(谷口けい)、信大花谷隊、チャムラン隊報告

現在の確定事項

13 日 海外登山報告

アピー周隊（誰か）、カンテガ隊（返信待ち）、もう一隊
「2015 海外登山を振り返る」池田常道氏（返信待ち）、
海外登山情報（岩崎国際委員）

14日 特集I「インド・ヒマラヤの魅力」沖允人氏、
特集II「下降について」 山野井泰史氏、~~佐藤裕介氏（返信待ち）~~、馬目弘仁氏に打診中。

もう一隊の登山報告は花谷氏が参加している信大隊に打診してみる。それから特集IIの下降については、アンケートを実施する予定。アンケート内容は事例集めが主になると思う。アンケート案は鈴木委員が作成。時間が少ないので、協力して直接依頼で集めるしかないかも。

3. ロシア女性クライミングフェスティバルについて

来春に本番の実施予定。ロシアからのプログラム案に対して、4月中旬はやや早いので5月中旬にして欲しいこと、コンテストは運営が難しいと思うこと、この時期の富士登山は冬山装備が必要なことなどを返信した。

もし4月中旬から変わらないようだったら、廻り目平キャンプ場より武蔵野市の施設（キャンプ場もあり）宿泊を紹介してもいいかも知れない。日本側は費用負担をしないつもりであることを再度確認しておいた方が良いとの意見あり。それでも来年度の事業計画に加えて多少の予算を確保する方向で考えておく。これからも事務作業や本番の付き添いなど仕事が出てくる可能性が高いので、ご協力をお願いいたします。

(2) 自然保護委員会 12月17日（木）出席者13名、委任2名

ア) 山岳団体自然環境連絡会 11月27日（於：労山） 廣田・堀江・松隈らが参加

環境省国立公園課松尾浩司専門官による「二ホンジカ被害の現状と環境省の取組み」について（環境省出席者：田村努課長補佐、小林）

鹿の害はものすごい、ということを伝えていく必要がある。

イ) 来年度計画について

◆計画について

- ・日程確認
- ・「山の日」の委員会扱いについて（継続検討）

◆予算書（案）について（総額 232万円、協会負担 59万円）（案を上申）

- ・常任研修会（山梨岳連） 46万円規模
- ・第40回記念自然保護委員総会（山岳自然の集い 中央大会オリセンにて） 150万円規模
- ・第5回関東地区山岳連盟自然保護交流会（主管 千葉岳連） ※日程要確認 33万円規模
- ・第7回自然保護指導員研修会（主管：東京都岳連） 3万円規模
- ・自然保護指導員促進（出前講座・教本作成） 18万円規模 1500人から1400人に減

◆事業の運営について（了承）

- ・常任研修会、自然保護の交流会、指導員研修会は主管制
- ・委員総会は実行委員会制

・出前講座は募集

ウ) H27年度出前講座の開催について

◆募集要項書について

◆28年2月(検討中) 長山協会(松本市)

◆28年2月20日～21日 埼玉岳連(小川町) 紅葉・松隈委員派遣

エ) 情報交換・連絡事項

尾瀬フォーラム 12月19日 消防会館ニッショーホール(小島、徳永、猪狩、廣田、湯浅)

オ) UIAA「Respect the Mountain」キャンペーンについて

(4) 遭難対策委員会 12月16日(水) 出席 13名

ア) 常任委員推薦

群馬県より若手の常任推薦提案があった。来年度より常任委員とする方向で調整する。神奈川県からも若手(女子)の推薦があり、積雪期レスキュー講習を受講するのでその後で判断。

イ) 冬山レスキュー講習会

① 受講生 確認中(先週は応募が多かったが今週は少なかつたらしい)

② 講師について

現在 常任14名、JAN 2名、スタッフ2名 計18名

ウ) その他

③ ヒトココについて

使用方法を含めレスキュー講習会で確認する。

④ その他

関東地区山岳連盟総会について

「本年度は各県の委員長が集まり会合を実施する」事で埼玉県で指導と遭対の合同で行うこととし、翌日の午前中も実施予定。

東京都と神奈川県で調査票が出ていない(先週まとめ)

委員長以外の常任も可能なので至急埼玉県に連絡願います。

(5) 指導委員会 1月4日(月) 出席9名、委任2名

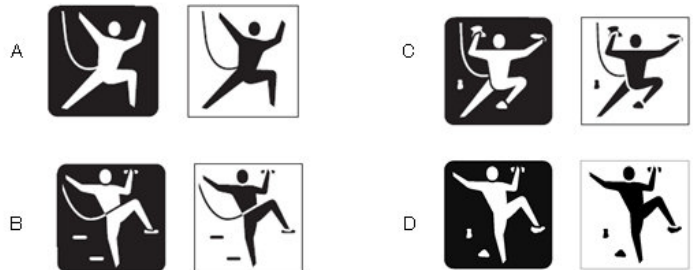
ア) スポーツライミングのピクトグラム(指導者カードのマーク)

日体協からはA～C案が

示されたが、競技部で検討した結果、D案を希望、提案。

スタイルはB案でロープを無くし、ホールドの形を変える。

(指導委員会ではC案が多かった)



イ) 指導常任研修会: 12/12(土) 於 都岳連会議室

H28年度予算・事業計画

コーチ養成講習会を行う。上級はなしとし予算書を瀧本委員長が作成して提出する。

ウ) スポーツ指導者連絡会議(日体協)

- (1) 表彰既定の改定 連続15年→通算15年(途中途切れてもOK)
- (2) 養成講習会共通科目受講料改定(受けやすくするために値下げ)
 - 指導員共通1 21600円 → 19800円
 - スポーツリーダー 24600円 → 22800円
- (3) 分科会(他の競技の情報)
 - 体操(体操競技)の監督資格はコーチが条件
 - ローラースポーツは指導員制度自体が無い

エ) その他

・氷雪技術研修

- (1) 大山講師: 瀧本、野村、切嶋
- (2) 富士山: 2月の指導委員会で要項を決定して送る。

・規約改定作業

修正案を鈴木(由)が作成
蛭田が確認しながら原稿を作る

以下は当日の追加である。

(6) 選手強化委員会 12月12日(金) 出席 委員1

- ア) 選手・チームオフィシャル合同会議(選手強化委員会2015-2016)進行についての確認
対象参加者: 強化委員・チームオフィシャル・代表選手(ユース選手は保護者も可)
内容: 第1部: 10時~14時 合同ミーティング
第2部: 14時~15時 グループごとの意見交換(チームオフィシャル・選手)
第3部: 15時~16時 合同ミーティング(再び合同ミーティング質疑応答)
協会役員 挨拶 八木原会長挨拶及び尾形専務理事よりスポンサー契約等説明
イ) 上記の合同会議での各担当者の資料作成・印刷作業

(7) 競技部 2015-2016 選手・チームオフィシャル 合同会議 12月13日(日)

ア) 目的 現状と方向性の共有化

強化委員会 試案に対しての 代表選手 チームオフィシャルを交えた意見交換・質疑応答

第1部 : 10:00~14:15 合同ミーティング

- 対象参加者
- 強化委員 チームオフィシャル 代表選手(ユース選手は保護者の同伴または保護者のみも可)
- 内容 詳細別紙 参照
- 2015シーズンについて 総括 問題・改善点の確認
- 2020対応について
- スポンサー ユニホーム チームウェア
- 2016シーズンの 選手選考 チーム運営について
- そのほか

第2部 : 14:45~15:15 グループごとの意見交換

- チームオフィシャル グループ
- 選手 グループ

第3部 : 15:15~ 16:00 合同ミーティング

- 再び合同ミーティング質疑応答 など
- 参加資格
- 強化委員会委員 別表：チームオフィシャルプールに入っている者 2015 代表選手（ユースの場合は保護者）
- 参加方法
- 会場準備の関係があるので、事前に 参加資格と参加希望の旨を事務局まで連絡ください。
- 2015 チームオフィシャル&2016 希望者はできるだけ出席下さい。

宛先 nakagawa@jma-sangaku.or.jp CC : kobi@e7a.jp

イ) <会議内容;第1部 合同ミーティング> 10:00 - 14:40

- 10:00 開始 挨拶 競技部長 森下
- 会議の目的など 強化委員長 小日向
- 会議参加者自己紹介
- 10:20 2015 シーズンについて
- 総括 小日向
- ◇ リード 木村
- ◇ ボルダー 安井
- ◇ ユース 西谷
- 問題・改善点の確認
- ◇ 強化委員会の問題 代表運営管理 競技者育成プログラム 顛末 小日向
- ◇ チームオフィシャル 小日向
- ◇ 重要課題：シーズン結果競技結果や派遣に関して
- 勝ちきれない (ユース) 西谷
- 国内大会への関わりの希薄さ 安井
- 情報共有伝達プラットフォーム 小日向
- そのほか
- 11:10 ~ 2020 対応について 小日向
- これまでの流れと最新情報 小日向
- ◇ 単種目ではなく 複数種目 LB +スピードへの可能性
- スピードへの取組 木村 安井
- ユースチームと大人の代表の連携強化 西谷
- 2020 強化選手枠・対応チームを設定 小日向
- ◇ 各大会の参加選手枠のうち 20%を強化委員会推薦枠として、複合対策を検討
- 13:00 ~ スポンサー契約 ユニホームについて
- ◇ ユニホーム チームウェアについて 中川
- ◇ 協会スポンサー契約の概要と選手への影響に関して 森下
- 13:30 ~ 2016 シーズンのチーム運営について (試案)
- ◇ 大会の優先順位 担当制
- ◇ 選考について 来期担当より
- ◇ 強化枠 (2020 枠) + 各来期担当より 木村 安井 西谷
- ◇ チームオフィシャルの指名方法の変更について・その役割・最低限の義務について

メンタルトレーニングの必要性を感じる → 選手強化委員会の共通した認識

ウ) 協会役員 挨拶 到着次第

14:30 会長挨拶

14:35 専務理事挨拶 スポンサー契約について詳細

別表 <チームオフィシャルプール と 強化委員 一覧>

2016 チームオフィシャルを希望する方はできるだけ出席ください。

- 2015 チームオフィシャルを行った方は 簡単な報告をお願いいたします。

千葉和弘	コーチ資格保持者 (代表運営グループ推薦)	強化委員会 2015 チームオフィシャル登録 者を含む
水村信二	佐原晴人	小日向徹
星 たかこ		木村伸介
茂垣敬太		安井博志
Benjamin Hartman		鈴木友希
		西谷善子
		平山ユージ
		有枝樹雄
		佐藤豊
		中貝次郎
		中川裕

(8) 競技部 合同委員会 12月17日(木) 出席 17名

ア) 審議事項

(1) 全日本パラクライミング選手権大会開催について (2013年1/10、明治大学和泉キャンパス体育館) 12/14 現在申込み状況

視覚障害 男性9 女3

肢体不自由 男性1

神経障害 女性2

- ・世界大会への選考についての文言について

→カテゴリーが成立する条件として、3名以上の選手が出場すること。1名のカテゴリーでの選考は困難である。候補についての最終判断は、委員長+正副部長会議に委ねる。

- ・国体後の「障害者スポーツ大会」への参加などを通じて、パラクライミングを拓げる努力が必要。

(2) ボルダリングジャパンカップについて (2015/01/30-31 : 加須市民体育館)

申し込み手続きの不備による対応について

→申込案内での、不備について指摘があり「一旦受付中止をしたが、当初締切まで再開」とした=整合性の点検、確認の徹底。

- ・準備状況・競技役員体制他、放映することを前提に準備中。
- ・1月5日実行委員会開催予定。

(3) 全日本クライミング選手権リード競技大会兼全日本クライミングユース選手権リード競技大会 2016 “マムートカップ” 開催について (2015年3/26-27)

※ 今月中に JMAHP での概要報告を掲示することを確認。最終調整を、高校選抜大会中に行い掲載する。
(暫定要項と募集要項を分けることで調整)

- ・1月28日(木)、印西市長への表敬訪問。
八木原会長、森下競技部長、千葉県岳連会長、西原、目次 同行。

(4) 競技運営委員会の業務担当の明確化を図=希望を募る

通常業務担当を明確にし、全国と円滑な運営連携を図る。※時間切れ、後日再協議。

5) その他

ブロック別研修会実施要項、講師選任について

	日程	審判員養成	国体運営、運営員※
北海道 (札幌市)	3/6	—	西原 : 運営のみ
東北 (青森県)	11/28-29	—	滝内 0/16/19
関東 (山梨県)	1/23-24		滝内、土屋
北信越 (長野県)	12/12-13	中村	寺谷 7/6/18
東海 (愛知県)	2/27-28		土屋
近畿 (京都府)	2/13-14		寺谷
中国 (岡山県)	12/12-13	高橋	古林
四国 (愛媛県)	12/5-6	山本	西原 14/7/27
九州 (宮崎県)	3/5-6		古林

- ・年内開催分は、報告書提出済み
- ・アンチ・ドーピング研修の開催ブロックは、関東 (西嶋)、東海 (西原)、近畿 (西嶋)

(6) 来年度以降の競技会日程、会場等の確認について

競技会名	2015年度		2016年度		2017年度
	日程	場所	日程	場所	日程等
ユース選手権ボルダリング	5/16-17	鳥取県倉吉市	5/14-15	鳥取県倉吉市	鳥取県倉吉市
第29回リード・ジャパンカップ	6/6-7	和歌山県みなべ町	6/11-12	岩手県盛岡市	愛媛県西条市
第59回全国高等学校登山大会	8/7-11	滋賀県高島市	8/6-10	岡山県真庭市	山形県
第18回JOCジュニア	8/14-	富山県南砺市	8/12-14	富山県南	

オリンピック	16			砺市	
第6回全国高等学校 選抜クライミング	12/23- 24	埼玉県加須市	12/23-24 12/24-25	埼玉県加 須市	
パラクライミング選 手権	1/10	東京都杉並区			
第11回ボルダリン グ・ジャパンカップ	1/30- 31	埼玉県加須市	1/28-29	東京・ 代々木第 二体育館	
クライミングユース 選手権リード競技大 会	3/26- 27	千葉県印西市	3/25-26	千葉県印 西市	
日本選手権（リー ド）	3/26- 27	千葉県印西市			
IFSCWCP ボルダリン グ	—	—	4/16-17	埼玉県加 須市	
アイスクライミング	12/5-6	長野県川上村			

- ・「全日本スポーツクライミングスピード選手権 2016」の開催提案
趣旨としては理解できるが、年度途中での提案であること、今後の競技力強化との戦略と
の検討が必要であることを、本年度の日山協としての開催は困難である。
他の方法での開催を模索してほしい。日山協「後援」は可能。

イ) 報告事項

(1) 常務理事会報告 (12/10)

- ・博報堂との契約関係
→2016年1月～12月の暦年契約となる。
- ・国体役員編成について
→競技会副会長備考欄、「日山協副会長または常務理事・競技部長」に変更。この「常務理事・競技部
長」とは、正副競技部長を指す。副部長は競技部長事故あるときは、による。
- ・BWC (BJP) 実行委員会報告
→BJPにおいて、BWCのリハとして「テレビ中継」を入れる。1/5、実行委員会開催。
- ・日山協諮問委員会報告
→「審議事項①スポーツクライミングの五輪競技種目化に伴うNFのあり方と組織について ②スポー
ツクライミングを総括するNFの名称について ③スポーツクライミングの広報強化について」
11/26 (木) アルカディア市ケ谷
- ・2018年2月複合 (S, L) 競技会の開催検討 (会場地候補: 八王子市)
→森下、小日向事前視察。高尾山駅点前の狭駅前、新設体育館。

(2) 選手強化委員会

- ・アジア選手権・選手派遣 11/20(金)～22(日) 中国 寧波

金メダル 3個 銀メダル 4個 銅メダル 2個 合計9個のメダルを獲得
是永敬一郎、堀創、野中生萌が、来年9月開催の世界選手権 I F シード権獲得

- ・アジア・ユース選手権 12月4日(金)～6日) マレーシア・Putrajaya
金メダル 14個 銀メダル 8個 銅メダル 6個 合計24個のメダルを獲得
ユースBまでの優勝者、来年9月開催の世界選手権への出場が認められた。

※ メダリストに値しない行為あり。

- ・12/13 選手・チームファイナル合同会議

(3) 技術(審判)委員会

- ・高校大会、「ジャッジ昇級審査」(3名)、同大会ウォールを活用し「セッター講習会」(7名)開催。
- ・8月セッター講習会結果については、速やかに発表する。

(4) 競技運営委員会

- ・全国高校クライミング選抜選手権大会準備状況(12/23-24 埼玉県加須市 加須市民体育館)
男子109名、女子86名 合計195名 42都道府県より参加申込み
12/1 第6回実行委員会開催
- ・アイスクライミング大会(後援)開催の報告(12/5-6 長野県川上村)
男子36名、女子12名 合計48名 前回の大会の2倍の参加者
内訳 ビギナー18名、ミドル12名、エキスパート15名

参考:

- 第4回大会 男子12名、女子9名 合計21名
- 第5回大会 男子19名、女子7名 合計26名
- 第6回大会 男子10名、女子8名 合計18名

(5) 国体後催県の準備状況について

- ・岩手県(H28):
- ・愛媛県(H29):参加申込み締切日調査報告
- ・福井県(H30):会期決定
- ・茨城県(H31):
- ・鹿児島県(H32):
- ・三重県(H33):正規視察(11/19)京才、西原派遣:報告書(案)、報告書に基づいて説明あり。
日体協に報告を上げる。

リード競技は屋外、ボルダリング競技は体育館(観客席300席)

- ・栃木県(H34):
※平成34年度まで山岳競技は毎年開催が決定
- ・滋賀県(H35):
- ・佐賀県(H36):

(9) ジュニア・普及委員会 11月30日 出席5名

ア) ジュニア普及情報交換会について・・・2/13(土) 【代表者会議2月14日(日)の前日】

東京スポーツ文化館：会議室20 人部屋 15時～17時、(受付14時30分)

宿泊20名(男子15名・女子5名) 予約済み

東京都江東区夢の島2-1-3 電話 03-3521-7321

(交通) JR京葉線・地下鉄有楽町線・りんかい線→「新木場」駅 下車 徒歩10分

地下鉄東西線→「東陽町」駅より都バス[新木場行き]→「夢の島」下車 徒歩5分

講演発表者：・山口県山岳連盟 古林氏へ依頼 承諾を得る(本木)

・京都府山岳連盟 仙石依頼 候補(滋賀県) 12月7日までに決定。

・HAT-J 「子供自然環境体験教室in那須」

・(株)山と溪谷社 日本山岳遺産基金の活動について

・その他として 今後の「ジュニア登山教室in立山」について

イ) なすかし雪遊び隊2016について(昨年度)

費用；参加費4,000円+バス代6,000円=10,000円。(予定)

現地スタッフによる自然クラフトなどについての環境学習を検討。

現地事前打合せを、栃木岳連の渡部と共にH28年2月27日(土)予定。(本木、西内、中瀬)

昨年→バス代見積113,400円+高速代11,900円。参考

HPアップを公示掲載登山月報1月号発行日に合わせる。

チラシ作成→担当 西内！？ 不明

ウ) その他

・中高年安全登山指導者講習会

西部 11月28日(土)～30日(月) 京都一周トレイル京北コース 飯盛山周辺 62名参加

・今年度 中高年安全登山指導者講習会共通テーマ「山岳気象」、セルフレスキュー など

山岳気象専門家 猪熊講師

来年度のテーマ→平成28年1月17日(日)の新春懇談会で打合せ(読図など) サブテーマ「気象」

・28年度全日島根大会について、島根から全日大会見直しの問い合わせ有り

常務理事会報告の箇所にある。

エ) 議題

(1) ジュニア普及情報交換会について

・2/13(土) 15時～17時 受付14:30 東京スポーツ文化館

・出席予定者：八木原、尾形、本木、西内、仙石、松隈、青木、篠原、中瀬

・宿泊予定者：八木原、尾形、本木、西内、仙石、松隈、青木、篠原、中瀬

・役割：挨拶→本木 ・講師 講評→西内 進行→仙石 懇親会→中瀬

受付→篠原、中瀬 会計(中瀬)

・講師派遣依頼状及び都道府県岳連への告知・・・松隈

(2) なすかし雪遊び隊2016について(3/27～28)

・チラシ原稿 ・登山月報1月号告知原稿

・下見：2/27(土)、本木、中瀬 松戸西口 5:00集合、現地合流(10:20)

現地合流：西内、渡部(栃木岳連)、尾形(福島岳連)、

6. その他の重要事項 (12月12日～1月7日) [報告]

- (1) 第2回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会 12月11日(金)
於:東京都 西嶋AD 常任委員
- (2) 山岳スキー競技大会協議 12月12日(土)
於:長野県山岳総合センター 八木原会長、尾形副会長
- (3) 日本ヒマラヤ協会華甲望年会 12月12日(土)
於:主婦会館プラザエフ 尾形副会長
- (4) 日本体育協会指導者育成50周年記念式典・祝賀会 12月13日(日)
於:品川プリンスホテル 八木原会長、尾形副会長
- (5) 中国ブロック競技部研修会 12月12日(土)～13日(日)
於:岡山 玉野スポーツセンター 高橋常任委員、古林常任委員
- (6) 北信越ブロック競技部研修会 12月12日(土)～13日(日)
於:長野 山岳総合センター 中村常任委員、寺谷常任委員
- (7) 諮問委員会 第2回 12月14日(月)
於:岸記念体育会館 尾形副会長、小野寺事務局長、森下競技部長
- (8) JOC 調査、 12月15日(火)
於:4F 事務局、尾形副会長、小野寺事務局長
- (9) 内閣府「噴火時等の避難計画の手引き作成委員会」 12月16日(水)
於:中央合同庁舎8号館 尾形副会長
- (10) 2015年毎日スポーツ人賞表彰式 12月17日(木)
於:東京ドームホテル 尾形副会長、小野寺事務局長
- (11) 「JADA との平成28年度に向けたアンチ・ドーピング活動調整会議」12月17日(木)
於:事務局 JADA 担当者 中川AD 常任委員 西原AD 副委員長
- (12) 第3回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会 12月18日
於:大阪府大阪市 新大阪丸ビル別館 西原AD 副委員長
- (13) 「和歌山県ゴールデンキッズ発掘プロジェクト「キッズトライヤル」事業 12月19日
於:和歌山県立体育館 中貝次郎(選手強化常任委員)
- (14) 尾瀬フォーラム 12月19日(土)
於:消防会館ニッショーホール 松隈委員長他
- (15) 台湾CTAA 創立90周年記念セレモニー 12月20日(日)
於:台北 八木原会長 神崎顧問
- (16) 第6回全国高等学校選抜クライミング選手権大会 12月23日(水)～24日(木)
於:加須市民体育館 八木原会長、尾形副会長、森下部長、中瀬担当理事
西原、山本各委員長
- (17) 第2回ルートセッター研修会 12月25日(月)～27日(水)
於:加須 山本委員長

- (18) 選手強化合宿 1月4日(月)～12日(火)
於イタリア・トリノ 小日向選手強化委員長他
- (19) 国立登山研修所専門調査委員会 1月7日(木)
於：日本スポーツ振興センター 尾形副会長

7. 通知、依頼、連絡、案内等

- (1) 西丹沢ユースンロッジ譲渡先
[添付ファイルの通り](#)である。

8. 連絡事項

平成27年度2月三役会 2月5日(金) 13時30分～15時 (岸記念体育会館)

三役と登山部(西内部長、仙石副部長)打ち合わせ 15時～18時 (岸記念体育会館)

平成27年度12月常務理事会 2月5日(金) 18時～21時 (岸記念体育会館)

平成27年度代表者会議 2月14日 10時30分～14時 ([岸記念体育会館](#))